

改訂日 2023年4月3日 (第5版)

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	アグリーン顆粒水和剤
会社名	シンジェンタジャパン株式会社
住所	〒104-6021 東京都中央区晴海1丁目8番10号オフィスタワーX 21階
担当部門	HSEグループ
電話番号	03-6221-1027
Eメールアドレス	SDS-JP@syngenta.com
緊急連絡先	同上
推奨用途及び使用上の制限	除草剤

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

環境に対する有害性:	水生環境有害性 短期(急性)	区分 1
	水生環境有害性 長期(慢性)	区分 1
	* 記載がないものは「区分に該当しない(分類対象外を含む)」または「分類できない」	

ラベル要素

絵表示又はシンボル:



注意喚起語:	警告
危険有害性情報:	水生生物に非常に強い毒性 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き:	【安全対策】 環境への放出を避ける。 【応急措置】 漏出物を回収する。 【廃棄】 内容物や容器を廃棄する場合、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託する。
-------	--

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物
 化学名【一般名】 エチル=5-(4,6-ジメトキシピリミジン-2-イルカルバモイルスルファモイル)-1-メチルピラゾール-4-カルボキシラート 【一般名:ピラゾスルフロンエチル】

成分	含有量 (%)	化学式	官報公示整理番号	CAS No.
ピラゾスルフロンエチル	70.0	C ₁₄ H ₁₈ N ₆ O ₇ S	8-(2)-1400	93697-74-6
界面活性剤等	30.0	—	—	—

4. 応急措置

一般的アドバイス 緊急連絡先や医師に電話する場合、または治療を受けに行く場合は、製品容器、ラベル、安全データシートを手元に用意する。

吸入した場合 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。

皮膚に付着した場合 皮膚は多量の水で洗浄する。

眼に入った場合 予防措置として眼を水ですすぐ。

飲み込んだ場合 気分が悪いときは医師に連絡する。

最も重要な急性および遅発性の症状 特異的な症状はない。
 既知または予想される症状はない。

医療関係者への情報 特定の解毒剤はない。
 対症療法を行う。

5. 火災時の措置

消火剤 噴霧放水、乾燥粉末消火剤、泡消火剤

使ってはならない消火剤 棒状水による消火は、火災が激しくなったり飛び火したりするので、行ってはならない。

特有の危険有害性 有毒な煙を放出する可能性がある。

消防士へのアドバイス

消火を行う者の保護 完全防護服と自給式呼吸器を着用する。

詳細情報 消火水を排水路や水路に流出させない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

応急処置 漏出エリアを換気する。
 直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。

保護具	適切な保護具を着用して作業する。 詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
環境に対する注意事項	環境への放出を避けること。
封じ込め、浄化の方法及び機材	
封じ込め方法	漏出物を回収すること。
浄化方法	製品は機械的に回収する。
その他の情報	物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	情報なし
安全取扱注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・使用前に取扱説明書を入手すること。 ・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 ・作業場における製品の放出を避けるため、または最小限にするため、技術的に必要なあらゆる措置をとる。 ・取り扱う製品数は必要最小限にし、ばく露使用者の人数を最小限に抑える。 ・容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずるなどの取扱いをしてはならない。 ・作業所の十分な換気を確保する。 ・部屋の排気および全般的な換気を確保する。 ・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 ・皮膚、眼との接触を避ける。 ・個人用保護具を着用する。 ・危険エリア内の床、壁、その他の表面は定期的に清掃しなければならない。 ・ラベルを良く読む。 ・ラベルの記載内容以外に使用しない。 ・農薬は余らせて廃棄することのないように全てを使い切る。 ・使用済み容器などの洗浄液は、環境に影響のないよう配慮し適切に処理する。 ・有効期限内に使用する。 ・使用済み容器は他の用途には絶対に使用しない。
接触回避	情報なし
衛生対策	<ul style="list-style-type: none"> ・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 ・製品取扱い後には必ず手を洗う。
保管	
安全な保管条件	<ul style="list-style-type: none"> ・換気のよい乾燥した冷暗所で、容器を密閉して保管する。 ・施錠して保管すること。 ・換気の良い場所で保管すること。 ・涼しいところに置くこと。

安全な容器包装材料	<ul style="list-style-type: none"> ・食品や飲料と区別して保管する。 ・小児の手の届くところに置かない。 情報なし
-----------	--

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	本製品を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置する。作業所の十分な換気を確保する。
保護	
呼吸器用保護具	換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具	保護用手袋
眼及び／又は顔面の保護具	安全メガネ
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	固体
色	淡褐色
臭い	情報なし
融点・凝固点	情報なし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	情報なし
可燃性	情報なし
爆発限界 (vol %)	情報なし
引火点	引火せず
自然発火点	情報なし
分解温度	情報なし
溶解度	情報なし
オクタノール／水分配係数	情報なし
蒸気圧	情報なし
密度	情報なし
見かけ比重	0.61
粒子特性	情報なし

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の条件下では安定。
反応性	通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しない。
危険有害反応可能性	通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。

避けるべき条件	推奨の保存条件及び取扱条件に従っているとき、特になし(第7項参照)。
混触危険物質	知見なし。
危険有害な分解生成物	通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性			
経口 LD50	ラット	>2000 mg/kg(♂,♀)	区分に該当しない
経皮 LD50	ラット	>2000 mg/kg(♂,♀)	区分に該当しない
吸入	製品:データなし		分類できない
皮膚腐食性/皮膚刺激性	ウサギ	軽度の刺激性	区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	ウサギ	軽度の刺激性	区分に該当しない
呼吸器感作性又は皮膚感作性	モルモット	皮膚感作性なし	区分に該当しない
生殖細胞変異原性	製品:データなし		分類できない
発がん性	製品:データなし		分類できない
生殖毒性	製品:データなし		分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	製品:データなし		分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	製品:データなし		分類できない
誤えん有害性	製品:データなし		分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性		
水生環境有害性 短期(急性)		
魚毒性	コイ LC50(96hr)	>1000 mg/L
水生無脊椎動物に対する毒性	オオミジンコ EC50(48hr)	146 mg/L
藻類に対する毒性	藻類 EC50(72hr)	0.0066 mg/L
水生環境有害性 長期(慢性)	慢性毒性データ及び急速分解性が不明であることから急性毒性データで判定、区分1に該当。	
残留性・分解性	情報なし	
生体蓄積性	情報なし	
土壌中の移動性	情報なし	
オゾン層への有害性	分類できない	
	モントリオール議定書の附属書に列記されていない。	
その他の有害な影響	追加情報なし	

13. 廃棄上の注意

廃棄方法	化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報。 使用残農薬及び付着農薬を除去した空容器を廃棄する場合は、次のいずれかの方法で適切に処理する。 ・農家等使用残農薬及び空容器の排出事業者自身で、許可を受けた廃棄物処理業者に処理を委託する。 ・市町村が回収・処分しているところでは、定められた方法に従う。 ・使用残農薬及び空容器を地域共同で適正に回収処分する体制が確立しているところでは、当該システムにより処分する。 使用済み容器などの洗浄液は、環境に影響のないよう配慮し適切に処理する。 空容器を廃棄する場合は、内容物を除去した後に適切に処理する。 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を廃棄する。
------	--

14. 輸送上の注意

国際規制 ・国連番号 ・国連輸送名 ・国連分類 ・容器等級 ・緊急時応急措置指針番号 ・海洋汚染物質 輸送時の安全対策	UN3077 環境有害性物質(固体)、N.O.S.(ピラゾスルフロンエチル) 9 III 171 該当 運搬に際しては、容器に破損、漏れのないことを確認し、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。直射日光、風雨に直接暴露しない状態で輸送する。
--	---

15. 適用法令

農薬取締法 労働安全衛生法 化管法 毒物及び劇物取締法 消防法	登録番号 第 22358 号 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない
---	--

16. その他の情報

記載内容の取扱い

製品安全データシートは、化学製品を安全に取扱うための参考資料として、当該化学製品を取扱う事業者提供されるものであって、安全を保証するものではありません。また、ここに記載された数値は規格値や品質を保証する数値ではありません。

この製品安全データシートは、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、本品(当該製品)に関する全ての情報が網羅されているわけではありません。また、記載内容は当該製品の一般的な取扱いについて記載したものです。従って、当該製品を取扱う事業者は、個々の取扱い等の目的への適合性を判断し、この安全データシートや製品ラベルに記載のものを含め、実状に応じたあらゆる適切な予備的措置を講じてください。

当社のいかなる保証違反においての責任は、製品の交換又は購入額の払い戻しに限られます。当該製品を取扱う事業者が、上記の適切な予備的措置を講じなかった場合、シンジェンタは責任を負いません。

中毒の緊急問合せ先

公益財団法人 日本中毒情報センター

中毒 110 番	一般市民向け受信相談 (情報料無料)	医療機関専用有料電話 (1 件につき 2000 円)
大阪 (365 日、24 時間)	072-727-2499	072-726-9923
つくば (365 日、9-21 時)	029-852-9999	029-851-9999